

令和4年度(令和3年度からの繰越分) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況及び効果検証)

R5.5.2(水)更新

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	「実施計画」策定時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	事業始期(年月日)	事業終期(年月日)	総事業費(円)	交付金充当額(円)	実施状況	効果検証【担当課評価】 【対象者等からの評価】
19	単	学校維持管理事業(避難所対策) 【教育総務課】	①災害発生時の避難所となる学校施設における3密回避対策として、校舎内の避難スペースを確保するとともに、衛生機能環境の改善を図るべく、西益田小学校における校舎雨漏りの解消並びに体育館トイレの改修を実施し、施設を有効に活用した避難者の分散を図る。 ②③ ・西益田小学校屋根防水改修工事 18,000千円 ・西益田小学校体育館トイレ改修実施設計及び改修工事 20,000千円 ④市立西益田小学校敷地内	避難所としての施設利用	R4.3.5	R5.3.31	37,266,900	37,266,900	【屋上防水】 西益田小学校管理教室棟屋上防水改修工事16,417,500円 西益田小学校管理教室棟衛生環境改善(塗装)工事1,526,800円 西益田小学校管理教室棟昇降口屋根防水外改修工事4,999,500円 【体育館トイレ改修】 西益田小学校屋内運動場トイレ改修工事実施設計業務1,386,000円 西益田小学校屋内運動場トイレ改修に伴う有害物質調査業務44,000円 西益田小学校屋内運動場トイレ改修(建築)工事8,352,300円 西益田小学校屋内運動場トイレ改修(設備)工事4,540,800円	新型コロナウイルス感染症対策として改修を行ったことで、避難所における3密対策が確立され、施設における衛生環境の改善を図ることができた。 【担当課評価】
22	単	図書館管理運営経費 【協働のひとづくり推進課】	①市立図書館2階の空調機を修繕することで、衛生環境等の向上を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、利用しやすい環境を整える。 ②工事請負費 22,307,000円 ③直接工事費 15,157,750円 共通費 5,121,250円 消費税 2,027,900円 ④益田市立図書館	感染症予防対策の実施による感染者数の減少	R4.4.13	R4.8.12	21,806,400	21,806,400	益田市立図書館空調機更新工事 21,806,400円	空調設備を更新したことで、空気の循環がしっかりと行われ衛生環境が向上し新型コロナウイルス感染症に対応することができていると感ずる。 【担当課評価】  利用者が安心して施設を利用できる環境が整った。 入館者の確保に向けた支えとなった。 感染症対策として評価できる。 【対象者等からの評価】
23	単	体育施設管理費 【協働のひとづくり推進課】	①災害発生時の感染症対策として、市内最大の避難所である市民体育館内のキッズルームの備品を整備することで、3密を回避させながら、避難時における子どもたちの活動場所を整え、避難者の環境改善を図る。 ②備品購入費 6,996,000円 ③ロフト遊具1セット2,390,000円、バランスボードベーシック1セット570,000円、プレイパーテーションウォール遊具1式890,000円、ワンダーパネル1式150,000円、リラックス家具1式805,000円、抗菌エッグクッションマット425,000円(50㎡×8,500円)、落下防護マット230,000円(2枚×115,000円)、カッデンアーキテックアスレチックパブルツイストセット1セット600,000円、諸経費300,000円、消費税636000円 ④益田市民体育館キッズルーム	・避難時の活動場所の確保 ・感染症予防対策の実施による感染者数の減少	R4.3.24	R4.8.26	6,714,000	6,714,000	■備品購入費 5,900,000円 ■クライミング設置工事費 814,000円 ※クライミング設備について、取付が工事扱いとなるため、クライミング部品購入と設置工事を当費用で行った。 ■総事業費 6,714,000円	整備後、大規模災害は発生していないが、通常時において、キッズルームは利用料金を徴し部屋の解放を行っており、利用者が子ども395人と大変よく利用されている。子どもの活動場所としてより多くの活用を期待する。 【担当課評価】  避難時の子どもの活動場所としての活用に期待できる。 感染症対策として評価できる。 【対象者からの評価】

令和4年度(令和3年度からの繰越分) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況及び効果検証)

R5.5.2(水)更新

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	「実施計画」策定時の事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	事業始期(年月日)	事業終期(年月日)	総事業費(円)	交付金充当額(円)	実施状況	効果検証【担当課評価】 【対象者等からの評価】
24	単	公民館管理・拠点化推進事業費 【協働のひとづくり推進課】	①災害発生時の感染症対策として、避難所として指定されている東仙道公民館の屋根を修繕をすることで、避難生活における衛生環境の改善を図る。 ②工事請負費 5,412,000円 ③直接工事費 3,971,892円 工事諸経費 948,108円 消費税 492,000円 ④益田市立東仙道公民館	・避難所としての施設利用 ・感染症予防対策の実施による感染者数の減少	R4.5.16	R4.8.31	4,364,800	4,364,800	東仙道公民館屋根改修工事 4,364,800円	避難所として、避難生活における環境が改善された。 【担当課評価】  利用者が安心して施設を利用できる環境が整った。感染対策として評価できる。 大集会室において、以前は大雨時に避難者が来られても使用できずに狭い部屋等を利用し、不便で感染症にも対応しかねていたが、これからは広い場所に対応でき、安心して使用できる。 【対象者等からの評価】
25	単	ますだ地元経済応援事業費 【産業支援センター】	①原油価格等の物価上昇に伴う各世帯への経済支援と新型コロナウイルス感染症により疲弊した地域経済及び地域活力の回復を図る為に「ますだ地元経済応援券」を発行 ②③ 市内全世帯へ5,000円分の応援券を交付する。 (21,182世帯×5千円＝総額105,910千円) 事務経費 11,375千円 ④市内全世帯 21,182世帯	応援券の利用率 100%の達成	R4.2.1	R4.8.31	112,776,052	67,285,000	・配布世帯数 20,782世帯 ・登録店数 473店 内 地元企業 436店 その他 37店 ・換金額 101,101,500円	・対象世帯(21,101世帯)の98.5%の世帯に対して、支援することができた。 ・商工団体との連携により、換金作業も速やかに行えた。 【担当課評価】  ・「地元応援券(3千円)」と「共通券(2千円)」に分けたことで、より地元企業への応援につながった。 【対象者等からの評価】
26	単	福祉施設等感染症対策事業 【障がい者福祉課】	①益田市障害者福祉センターの空調設備を改修し、衛生環境等の向上により新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。 ②工事請負費 ③空調設備改修工事 4,328千円 ④益田市障害者福祉センター(ホール)	感染症予防対策の実施による感染者数の減少	R4.4.2	R4.5.26	3,697,100	3,697,100	益田市障害者福祉センターの空調設備の改修を実施した。	衛生環境等の向上により感染症予防対策につながった。【担当課評価】  常時換気可能になり感染防止対策につながった。【施設職員評価】